

3. インフラ施設

2014年7月現在、我が国は充電・電池交換ステーション全部で600箇所あまり、充電ポール2.6万本を建設。

国内一部都市における充電・電池交換ステーション及びポールの建設状況



電池充電/交換ステーション



水素ステーション

城市	充電站	充電桩	城市	充電站	充電桩
深圳	82	4100	呼和浩特	5	27
杭州	74	620	武汉	4	167
上海	24	1770	广州	3	48
成都	23	880	河北省	3	100
重庆	12	200	长株潭	3	236
大连	10	275	青岛	3	
合肥	8	2000	长春	2	
新乡	8	35	襄阳	2	30
北京	77	2995	常州	2	110
天津	7	471	兰州	1	82
太原	7	300	芜湖	1	461
福建省	7	381	盐城	1	
沈阳	6	10	南通	1	
济南	5		晋城	1	7
西安	5	60	昆明	1	150
临沂	5	150	郑州	1	500

4. インフラ施設のビジネスモデル

- 「第三者運営+車電分離+燃料油対価」モデルを採用 例：深圳市公共バス分野
- 「電力会社運営+迅速充電サービス+充電量に基づく合理的サービス料課金」モデル 例：深圳市タクシー分野
- 「電力会社運営+交流緩慢充電+一般工業商業の電気料金システムに基づく電気料金課金」モデル 例：オフィス分野
- 「不動産管理会社運営+交流緩慢充電+電気料金課金」モデル 例：個人分野

一、新エネルギー自動車産業の現状

纏め

- 電動自動車の研究開発システムが構築され、純電気駆動車種への注力が加速化し、品種も多様化を呈している。
- 完成車の設計・製造・部品開発・システムインティグリートなどコア技術を把握しており、製品開発及び応用に向けて邁進している。
- 純電気駆動乗用車の中で中クラス以下車種の性能指標は国際的先進レベルに近いところまで来ており、ハイエンドの製品はまだ皆無。プラグイン製品は既に市場に送り出している。純電気商用車性能は一部海外製品に接近しており、一部指標は海外製品をリードしており、輸出量は増加傾向。



産業現状

- 全体情勢
- キーパーツ
- モデルケースの普及

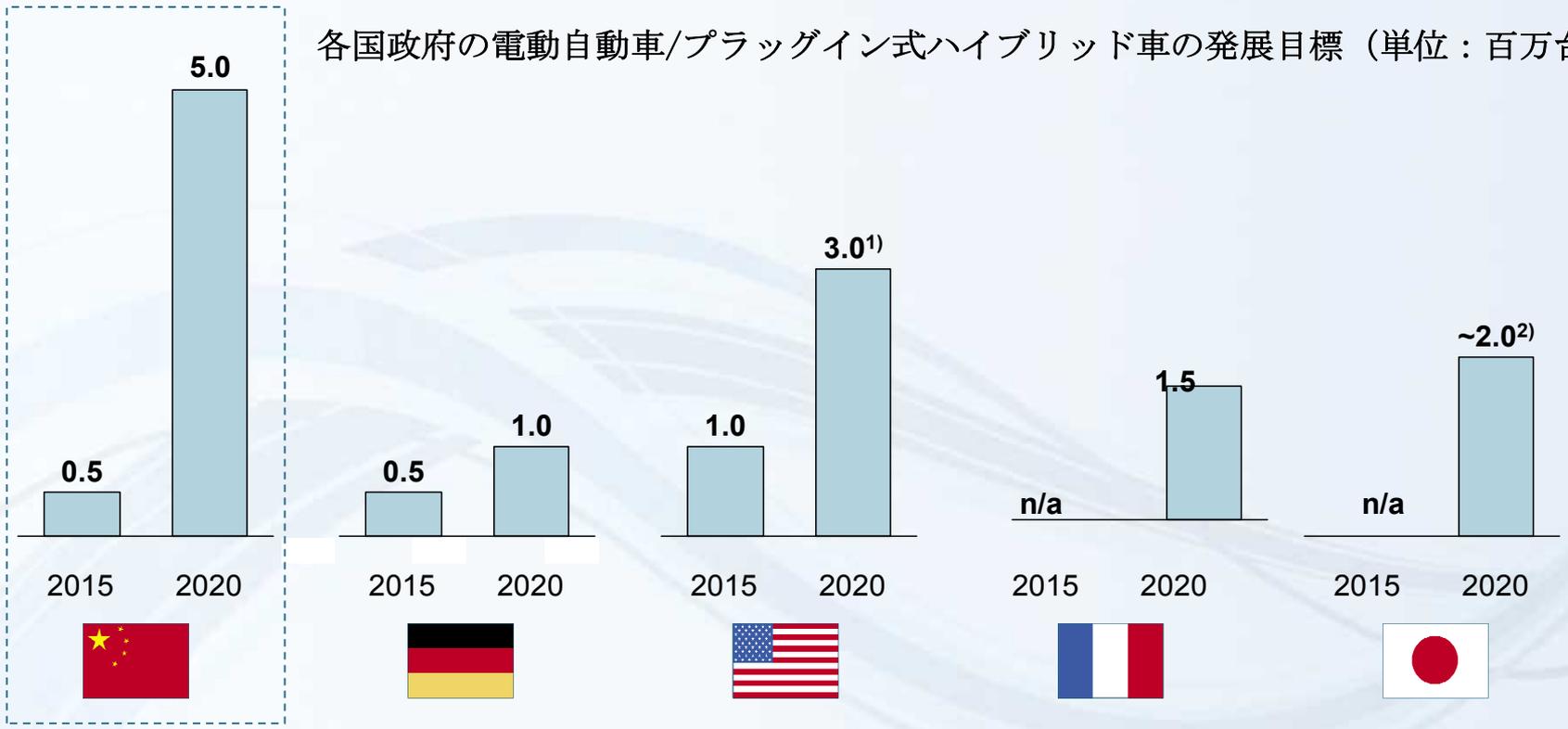
発展傾向

- 政府レベル
- 技術レベル
- 市場レベル



1. 発展計画

各国政府の電動自動車/プラグイン式ハイブリッド車の発展目標（単位：百万台）



二、新エネルギー自動車の発展傾向（一）政策レベル

1. 発展計画



2015年まで**50万**台の電動自動車充電インフラシステムを形成



2015年まで20以上のモデル都市及びその周辺地域で**40万**以上の充電ポール、**2000**充電ステーションを建設し、電気供給ネットワークを構築。



充電電池交換ステーション **6,237**基；
充電塔 **156**基；
充電ポール **670,000**本。

2. 奨励政策

中国政府は新エネルギー自動車の発展を大変重要視しており、関連の奨励政策を相次いで打ち出す予定。

2013年9月、財政部など4省庁が連名で「新エネルギー自動車の普及び応用業務の継続展開に関する通知」を公布、2013-2015年における新エネルギー自動車の普及及び応用業務の展開の形式と補助金交付の方法を明確化

2014年7月21日、国務院弁公庁は新エネルギー車の普及と応用を加速させる指導的意見を発表、「市場主導と政府支援を結合させ、長期的且つ安定した新エネルギー車の発展政策システムを構築、良性的な発展環境を築き上げ、市場の育成を加速させ、新エネルギー車の健全な且つ高速な発展を図る」という姿勢を明確化。

2014年7月22日、国家発展改革委員会は「電動自動車用電気料金政策の関連問題の通知」を公布し、新エネルギー自動車用充電電池交換施設に対する支援的電気料金政策及びサービス料金に対する政府指導価格管理政策を明確化。

2014年11月18日、4省庁が連名で「新エネルギー車純電施設に対する奨励策の通知」を公布、新エネルギー車普及応用モデルのインフラ施設への補助金交付方法を明確化。

自動車パワー蓄電電池業界の規範条件、新規建設の純電動乗用車の投資プロジェクトと生産参入管理規定、持続的補助奨励政策など

習近平総書記は上海で視察した際、**新エネルギー自動車を発展させることは我が国が自動車大国から自動車先進国への避けては通れない道と強調。**



1. 発展戦略

1) 指導原則:

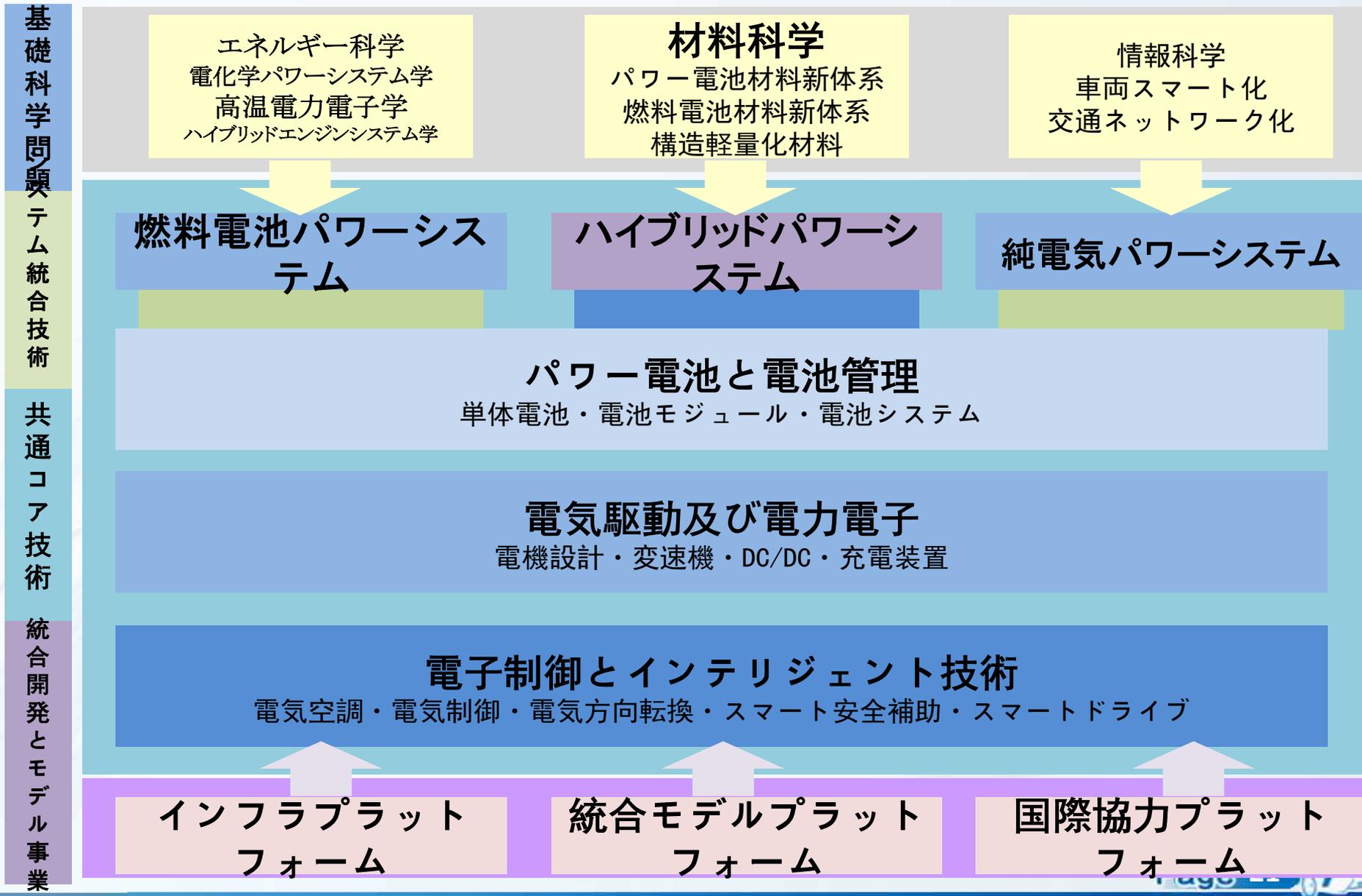
- 電動自動車の「3つの縦と3つの横」という基本的技術体系を堅持;
- 電動自動車における「純電気駆動」への技術転換戦略を堅持
- 電動自動車の技術プラットフォームを更に完備させ、電動自動車産業全体の産業チェーンの伸長をサポート;
- 新エネルギー・新素材・情報科学技術の変革というチャンスを見逃さず、次世代技術の研究に率先して行う

2) 全体目標:

2020年まで完備された電動自動車の体系的な科学技術体系及び産業チェーンを構築し、各種電動自動車関連製品の産業化を実現し、新エネルギー自動車という戦略的新興産業の高度成長を促す。

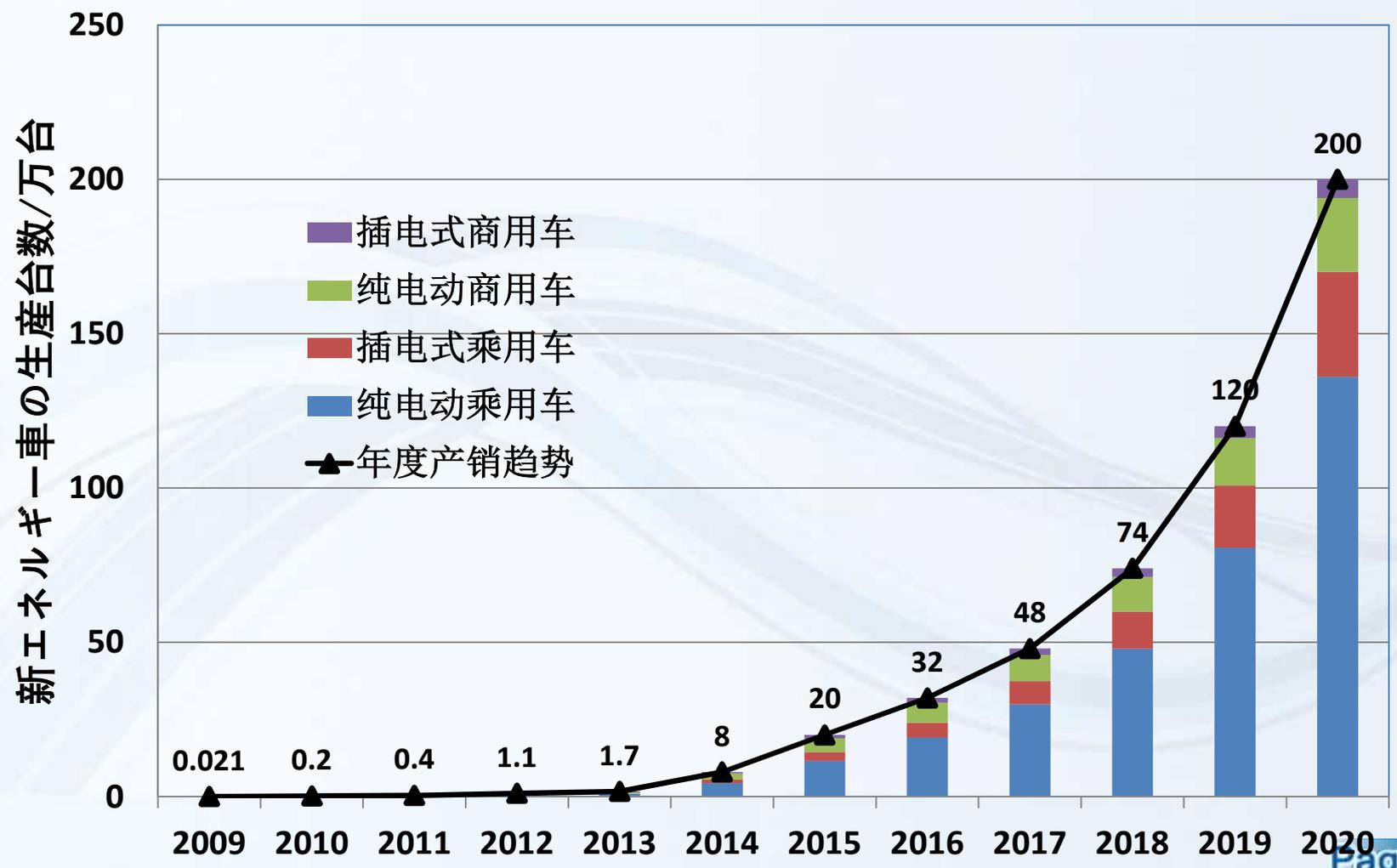
二、新エネルギー自動車の発展傾向（二）技術レベル

2.計画分布



1.新エネルギー完成車

2009-2020年 我が国新エネルギー車の年生産・販売台数



2. キーパーツ

パワー電池付属施設の規模



駆動電気付属施設の規模



二、新エネルギー自動車の発展傾向

纏め

- 我が国の政府は新エネルギー自動車産業の発展を大変重要視しており、既に比較的完備した支援政策システムを構築してきた。
- 新エネルギー自動車の研究開発は、依然として「3の縦と3の横」という基本的な技術体系と「純電機駆動」への技術転換を堅持
- 新エネルギー市場は既に高度成長期に近づいてきており、産業化的特徴も現れつつある



ご清聴

ありがとうございます！

